

図書館に関する話題 第20回

コレクション・コーナー紹介

情報サービスグループ係長 長谷川 友紀

本館の各コレクション・コーナーについてご紹介いたします。

1階 新着図書コーナー

入口ゲートから入って真正面に、新着図書を展示しているコーナーがあります。この展示架は、今年4月に新たに設置したものです。図書館に入ったら、まずここで足を止めてご覧ください。表紙のカバーをつけたままなので、興味を惹かれる本がたくさん並んでいるのではないのでしょうか？新着図書も貸出していますので、自動貸出返却装置で貸出手続きされる方は、カバーを外して手続きして下さるようお願いいたします。(バーコードラベルはカバーではなく図書本体に貼られています。)



1階 地域志向コーナー

新着図書コーナーの後ろ側に、地域志向コーナーがあります。自分が住んでいる青森県という地域について学ぼうというコンセプトで設けられたコーナーです。青森県関係の資料を集めたコーナーですので、白神山地、りんご、ねぶた・ねぶた、こぎん刺し、青森県出身の著名な方（奈良美智さん、棟方志功さんなど）の本が並んでいます。また、当館では購入対象としていない漫画本も、地域にちなんだ漫画本ということで、『ふらいんぐういっち』や『ましろのおと』も並んでいます。



なお、青森県関係の資料は、このコーナー以外に、郷土図書・郷土雑誌（1F 集密書庫A）にも配架しています。

2階 企画展示コーナー

2階の展示架では、図書館で行われるイベントに関連した展示を行っています。図書館で毎年開催されている「POP コンテスト」(学生さんが自分のオススメの本のPOPを描いて、利用者の投票によって受賞者を決定する)や、昨年から開催されている「ブックハンティング」(学生が直接書店に行って読みたい本を選ぶ)というイベントの本を展示しています。ブックハンティングの本は、学生の皆さんが選んだ本だけあって、話題の小説なども入っていて大変人気があります。

また、このコーナーには「弘前大学出版会」で出版された本も展示しています。ここに展示しているのはほんの一部で、窓側に弘前大学出版会コーナーがありますので、そちらもご覧ください。



2階 加藤謙一文庫

加藤謙一さんは、本学の前身校の一つである青森県師範学校の卒業生で、戦前から戦後にかけて『少年倶楽部』『漫画少年』など少年雑誌の編集に一生を捧げ、手塚治虫さん、藤子不二雄さんなど戦後を代表する漫画家を育てた名編集長です。

現在、弘前市立郷土文学館で企画展「名編集長・加藤謙一」が開催されています(開催期間：2018年1月12日～12月28日)、当館の加藤謙一関係資料27点(貴重資料を含む)もその企画展に貸出しており、普段は公開していない貴重な資料を弘前市立郷土文学館にて展示中です。

なお、このコーナーの本は禁帯出資料となっていますので、館内をご覧ください。



2階 英語多読コーナー

この英語多読コーナーには、Penguin Readers などレベル別になっているシリーズがあり、薄くて読みやすい本がたくさんあります。どんどん読んで、たくさん英文に触れましょう。本の内容も、映画や童話など既に知っている話が多いので、分からない単語があっても読み進めることができます。付録CDが付いている本もありますので、CDはカウンターで借りてください。



2階 サンライズ産業（株）寄贈図書

サンライズ産業（株）様より、図書資料充実のために10年間継続して寄附をいただいております。このコーナーはその寄附金により購入した資料です。主に下記のものをご購入しています。

1. 青森県関係のもの
2. キャリア形成に関連したもの
3. グローバル人材育成に関するもの
4. 新聞の書評で紹介されたもの

上記4番の「新聞の書評で紹介されたもの」により、話題の本が続き入ってきています。写真は2階のサンライズ産業（株）寄贈図書コーナーですが、新しく入ってきたものは1階新着図書コーナーに展示しています。



上記でご紹介した各コーナーの他にも、太宰治研究文庫、文庫・新書、教員著作物、留学生、基礎ゼミ、地域学ゼミ、教職関連、トルクメニスタンなど、多彩なコーナーがあります。以前は「図書館には新しい本がない」と言われたこともあったのですが（毎年たくさんの本が入ってきているのに、それらが目につかなかったようです・・・）、展示架での展示に力を入れることにより、新しい本がどんどん入ってきているということが目に見えて分かるようになったのではないのでしょうか。勉強目的で図書館を訪れた学生さんにも、是非館内をぶらっと歩いて、本を手にとっていただきたいです。

(はせがわ ゆき)

Library News

第2回 Book Hunting 開催

平成29年11月29日（水）13時より、ジュンク堂弘前中三店にて、第2回 Book Hunting が開催されました。参加した学生さん達には、途中で休憩を挟んで約2時間、一人3万円程度の予算で、それぞれ附属図書館に置きたい図書を選んでもらいました。

今回の参加者は6名で、第1回開催時には参加者ゼロだった教育学部・農学生命科学部の学生さんも参加してくれたため、前回とは異なる分野の図書も多く選ばれました。一方、第1回は2名の参加があった医学部は、残念ながら第2回は参加者がいませんでした。

